

「訪問看護連絡会」新型コロナウイルスに関するアンケートまとめ

2020.4.23

1. 事業所での具体的な対策を教えてください（職員、利用者、家族、業者等）。

【職員】

- ・毎朝自宅で体温測定し、37.0°C以上であれば自宅待機。母体病院があるので、それに準じています。
- ・37.5°C以上の発熱があれば出勤停止。家族の発熱の際も自宅待機。できる限り直行直帰している。
- ・手洗い、マスク、消毒、事務所の換気。
- ・マスク必須装着。
- ・手洗い、マスク着用の徹底、訪問後もアルコール除菌など。
- ・マスク装着、熱があれば出勤せず自宅待機。消毒液を持たせる。
- ・訪問前後には必ず手洗い、含嗽、アルコール消毒の徹底とマスク着用を義務付けております。また、利用者様への入室時も関わる前の手洗い、アルコール消毒をまず先に実施しております。
- ・出勤前には必ず全スタッフの体調確認及び変化があった際にはすぐに上司へ報告することも義務付けております。
- ・感染の有無にかかわらず、もう既に感染しているかもしれないと念頭に入れた行動を意識しています。
- ・テレワークの導入。4/8より原則直行直帰。電車通勤から自動車通勤へ。
- ・朝礼なく、メール連絡、終礼なく、日報はパソコンへ。
- ・他店への行き来禁止。
- ・仕事以外可能な限り外出自粛。
- ・栄養、睡眠等の自己管理。
- ・1人の利用者に対し、担当者の看護師を決め、濃厚接触の人数を減らす。
- ・スタンダードプリコーションの徹底。
- ・訪問自体をできるだけ短時間で済ませる。

【利用者】

- ・利訪問看護財団が出している「新型コロナウイルス感染症への対策のお知らせとお願い」を配っています。
- ・施設など集団生活をされている利用者は、相談の上、回数を減らすようにしている。また、すべての利用者に対して、希望があれば訪問を中止するようにしている。

2. 対応で困っていることがあれば教えてください。

- ・スタッフ常勤3名で毎日事務所で接しているため、もし1名陽性者が出れば、他2名も疑いあり、閉所の可能性もある。
- ・訪問看護ステーションに陽性が出たら訪問している看護師全員が濃厚接触者になってしまうので、入院となったらステーションを14日間閉鎖しないといけないと思っています。
- ・コロナウイルスか否かの判断が現状難しいため、少しでも変化があるスタッフについては、休んでいただく事しか対応できないのか……。他にできる対応策がないかと頭を悩ませています。
- ・衛生商品の不足。
- ・マスクはどうか確保していますが、排泄時の使い捨て手袋が品薄になっています。
- ・防護用品の備蓄が不足。
- ・マスク、ゴーグル、ガウンが入手困難。
- ・物品が中々入ってこない。

3. 事業所として何か影響は出ていますか。

- ・利用者様が3月4月と他者との接触を避けたいため、訪問中止を希望された方が1名いらっしゃいました。
- ・利用者の減少。
- ・訪問先から訪問日を減らせないかの相談がある。
- ・施設への訪問や利用者さんによっては訪問拒否される方もいます。
- ・コロナウイルスを懸念し、サービスをキャンセルされる利用者様が増えています。
- ・利用者様より不安の声少し。
- ・学校休校による訪問員の不足。

4. もし自事業所で感染者が出た場合の対策は考えていますか。

- ・利用者様へスタッフ全員が陽性出た場合、それぞれの対策は、ある程度利用者へ伝えていきます。
- ・2週間の営業停止。その間は他店からの応援訪問。
- ・他訪問看護事業所へ依頼。
- ・保健所の指示に従うとしているが、看護職員が少ないため、他事業所に相談させていただくことになる。
- ・保健所の指示を仰ぎ対応予定、訪問したスタッフの出勤停止予定。
- ・サ高住の利用者が出た場合、隔離、担当を決める。
- ・病院の付属のステーションですので、病院に報告し、判断に従おうと思っています。おそらく一部の業務の停止はすると思います。
- ・最低14日間の自宅療養とスタッフ間及び利用者様、またその家族など濃厚接触者がい

た場合は、直ちに報告し、保健所に指示を仰いで行動して頂くよう考えております。

- 考慮中です。
- 縮小する方向 → 訪問間隔を調整できる利用者、休止できる利用者に区分し、何かあった際すぐに対応できるようにしている。
- 提携している会社と連携が取れるよう話し合っている。